

環境方針

私たち、IT 関連事業を営む(株)日立製作所 情報・通信システム社の各事業部及び本活動に参画するグループ会社は、「地球温暖化の防止」、「資源の循環的な利用」並びに「生態系の保全」を柱とした持続可能な社会の実現をめざす「日立グループ環境ビジョン」の基に、“(株)日立製作所 情報・通信システム社 統合 EMS*1”を構築・運営します。

I 統合 EMS に参画する事業部並びにグループ会社では、

- 1) 社会的環境負荷の低減のため、材料・部品、コンポーネント、プロダクト、システム、サービス・ソリューションすべての面での製品の環境効率を追求した「**環境適合製品の拡大**」
- 2) 事業活動に伴う工場/オフィスでの直接的省エネ及び、製品稼働による省エネをめざす「**地球温暖化の防止**」
- 3) 事業活動による廃棄物発生量の削減及び、製品の省・再資源化をめざす「**資源の循環的な利用**」
- 4) 生態系の保全に向け、生産プロセス並びに製品に使用される「**化学物質の適正管理**」

を、統合 EMS の施策(目的・目標)と捉え、その実現のために各サイトの事業に伴う環境側面の中から、汚染の予防を含め、規模に見合った固有の目的・目標を具体的な「**サイト EMS 行動目的・目標**」として策定し、持続可能な社会の実現をめざし行動します。

II 統合 EMS 運営は、サイト EMS 行動を含め、目的・目標の設定、実施状況の監視、レビューの枠組み、並びに関連法令及び組織が同意するその他要求事項の順守と、EMS が継続的に改善できるよう、その実現方法を文書化し、実行し、維持します。

III 統合EMS運営には、組織のために働く全ての人たちにEMS活動を周知する広報、教育の実施を含みます。

*1:EMS とは Environment Management System(環境マネジメントシステム)の略です。ここでは ISO14001:2004/JIS Q 14001:2004 に基づくシステムを意味します。

この環境方針は、サイト EMS 行動方針等、環境活動における目的・目標とともに、事業所の適切な箇所に開示し、一般の人の要求により入手できるものとします。

2013年04月制定 改定4版
株式会社 日立製作所 執行役専務
情報・通信システム社社長 齊藤 裕

